

クニミネ工業株式会社

2022年3月期
第2四半期 決算説明会

2021年12月10日
東証一部

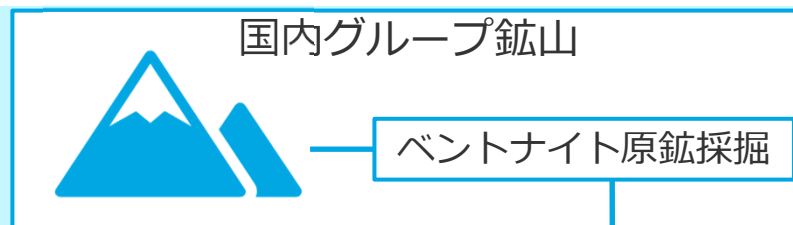
証券コード：5388

当社ビジネスモデル・事業目的

当社ビジネスモデル

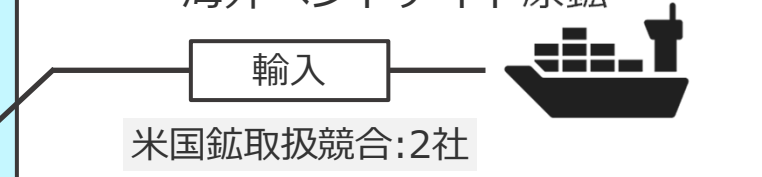
ベントナイトの採掘、加工、販売のニッチトップ企業

ベントナイト 採掘

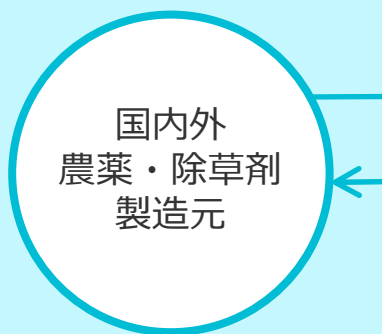


国内競合: 全国展開1社、地域3~4社

海外ベントナイト原鉱



アグリ 事業 39P



原体支給

受託加工

クニミネ工業
グループ
製造・加工

国内シェア
: 約60%

販売

ベントナイト事業

鋳物 分野 36P

国内
輸送機器
建機、農機
鋳材商社

販売
技術支援

アセアン
日系
輸送機器
建機、農機

土木 分野 37P

国内
ゼネコン
建設会社
建材商社

ペット 分野 38P

コンビニ
ホームセンター
スーパー

販売

国内シェア
: 約47%

化成品 事業 40P

国内外
各種製造元
(化学・化粧品等)

ライフ サイエンス 事業 41P

畜産業者
食品製造元

『資源を科学して未来のニーズを創造、産業の発展、社会インフラ整備に貢献する』

当社グループは、貴重な地下資源である「ベントナイト」の採掘・製造・販売を中心事業に、アグリ事業、化成品事業、ライフサイエンス事業の4事業を展開しております。未来のニーズを創造することで、お客様に新しい価値を提供し続けています。

■ ベントナイト事業

- ・モンモリロナイトを主成分とする粘土鉱物を加工し、膨潤性・増粘性などの特性を活用して、様々な事業分野に展開

■ 鋳物分野

『耐熱特性に応じた製品、体系化した技術を通じて、素形材産業にソリューションを提供する』

- ・鋳物用成型砂の粘結材

■ 土木分野

『土と水にイノベーションを起こし、地球環境問題に貢献する』

- ・掘削地盤の壁面保護や地盤との隙間充填材

■ ペット分野

『ペットとの暮らしに快適さを与え、社会に癒しと笑顔を創造する』

- ・猫用トイレ砂

■ アグリ事業

『農薬粒剤の生産活動を通じて、食の安定供給に貢献する』

- ・農薬粒剤の受託加工、農薬向け原材料

■ 化成品事業

『粘土の未知なる魅力を発見し、粘土の力で世界を変える』

- ・高機能品(精製ベントナイト、合成スメクタイト等)

■ ライフサイエンス事業

『生命を事業領域と捉えて、粘土の可能性を追求する』

- ・畜産向け飼料添加物

1 業績トピックス

2 2022年3月期 第2四半期決算概要

3 2022年3月期 通期見通し

4 中期経営計画概要(2022年3月期-2024年3月期)



グループ全体 ⇒ 増収増益

化成品事業が高機能品の需要増により増収増益
ベントナイト事業は増収となるが減益



化成品事業 ⇒ 増収↑(前期比68%増)

国内外全方面で需要が増加



鋳物分野(ベントナイト事業)

⇒ 増収↑(前期比43%増)

自動車生産台数回復により復調

1 業績トピックス

2 2022年3月期 第2四半期決算概要

3 2022年3月期 通期見通し

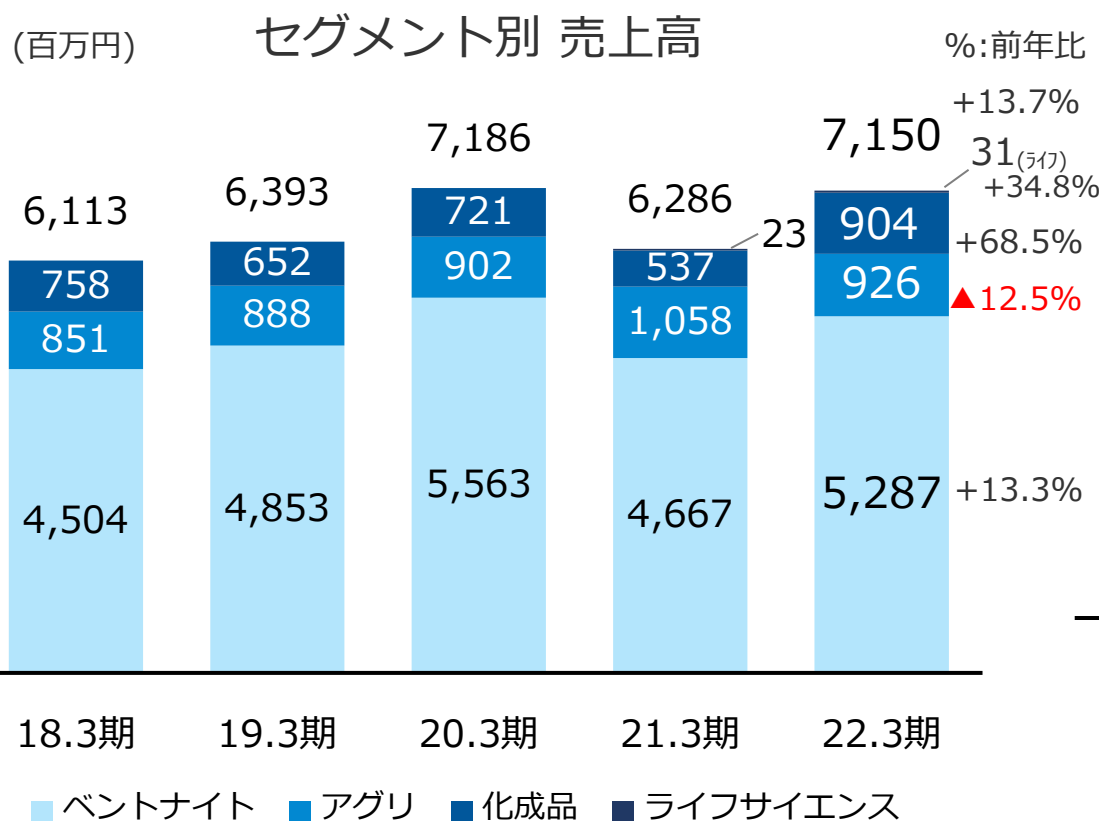
4 中期経営計画概要(2022年3月期-2024年3月期)

2022年3月期 第2四半期決算概要

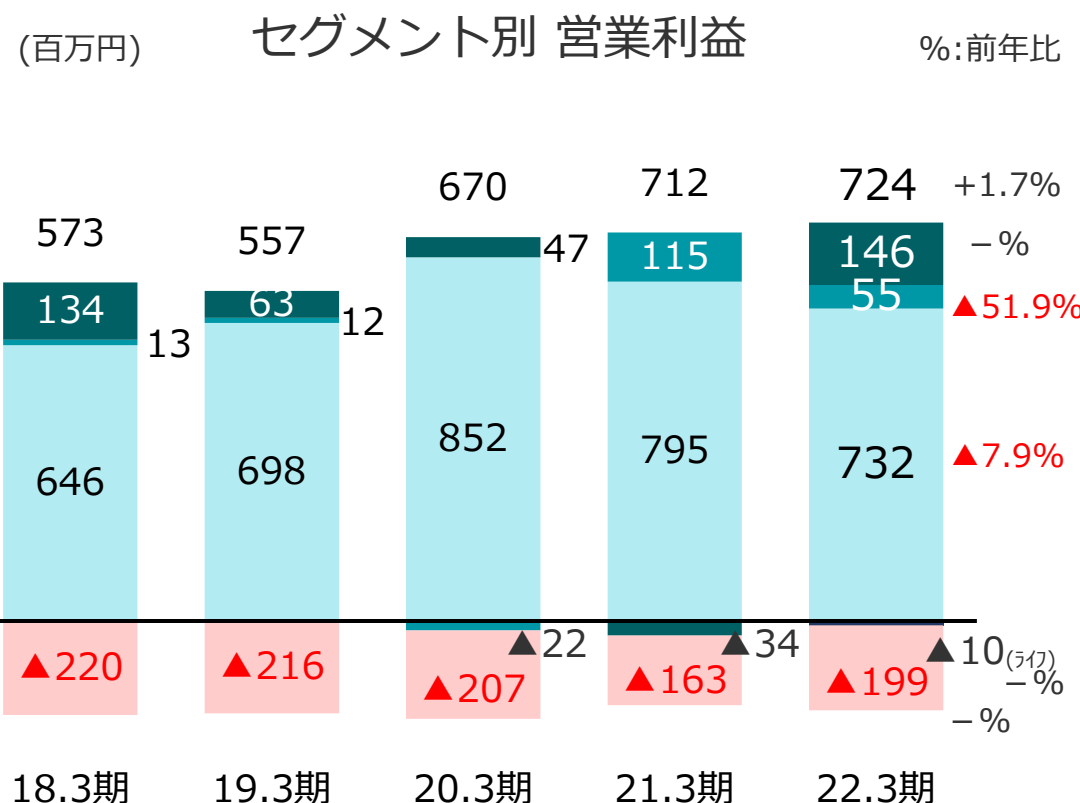
- 売上はコロナ影響の反動もあり前年を上回るが対計画で若干未達
- 利益項目は計画・前年共に上回る

(百万円)	2021年3月期 上期	2022年3月期 上期(実績)	前年同期比	2022年3月期 上期(計画)	計画比
売上高	6,286	7,150	+13.7%	7,305	▲2.1%
営業利益	712	724	+1.6%	520	+39.1%
経常利益	787	795	+1.0%	556	+42.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	512	528	+3.1%	381	+38.7%

セグメント別業績（上期）



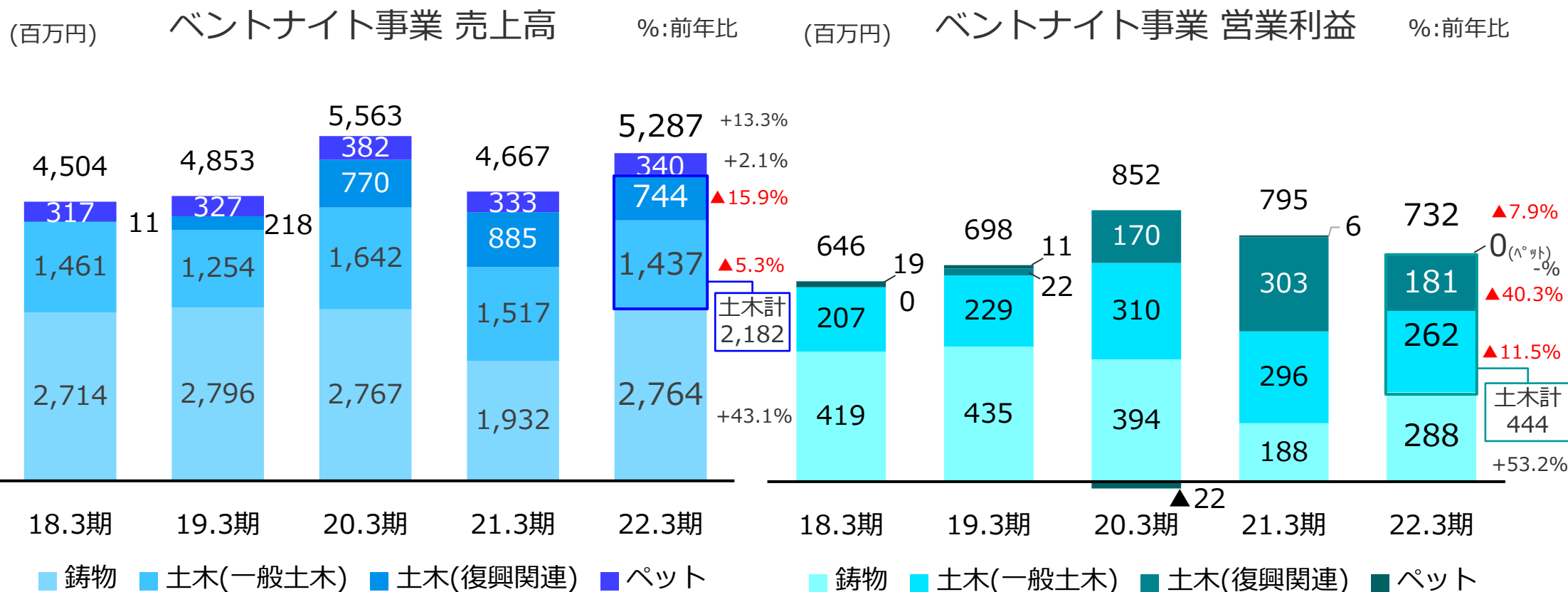
※有価証券報告書上では、ライフサイエンスはベントナイトに含む



※21.3期上期のライフサイエンス営業利益は0

- ベントナイト…鋳物の回復で増収となるが、土木で需要先送りが発生し減益
- アグリ…主要納入先の在庫調整により受託量が減少、減収減益
- 化成品…ファインケミカルが輸出向けを中心に伸長、大幅な増収増益
- ライフサイエンス…増収となるが、当セグメントへの販管費配賦割合変更により減益

ベントナイト事業 内訳（上期）



- 鋳物…自動車関連復調により増収増益
- 一般土木…大型公共工事遅延により、減収減益
- 復興関連…工期延長による需要先送りがあり、減収減益
- ペット…Eコマースサイト展開遅れもあり、前年並み

2022年3月期 第2四半期貸借対照表の概要

2021年3月期末
総資産 24,315百万円

▲284
百万円

2022年3月期 第2四半期末
総資産 24,031百万円

(百万円)

流動資産	2,613	流動負債
	1,898	
16,453	純資産※1	固定負債
	19,803	
固定資産		
7,862	自己資本比率 79.9%	

※1：非支配株主持分は383百万円

流動資産：
現金同等物 9,603

流動負債：
1年内返済長期借入金:75
固定負債：
長期借入金 925

(百万円)

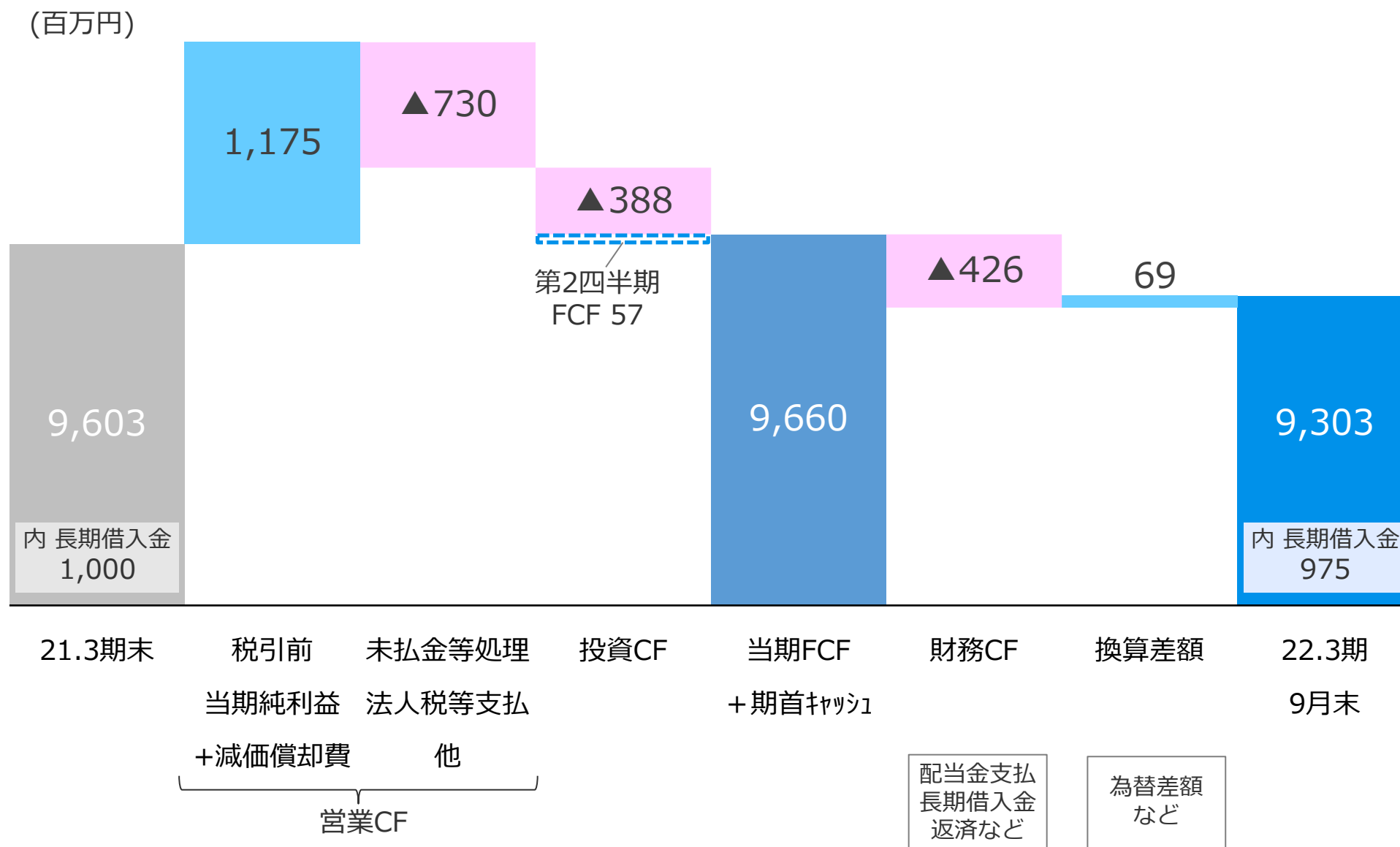
流動資産	2,066 ▲547	流動負債
	1,875 ▲23	
16,238 ▲215	純資産※2	固定負債
	20,089 +285	
固定資産		
7,793 ▲69	自己資本比率 81.8%	

※2：非支配株主持分は432百万円

流動資産：
現金同等物 9,303

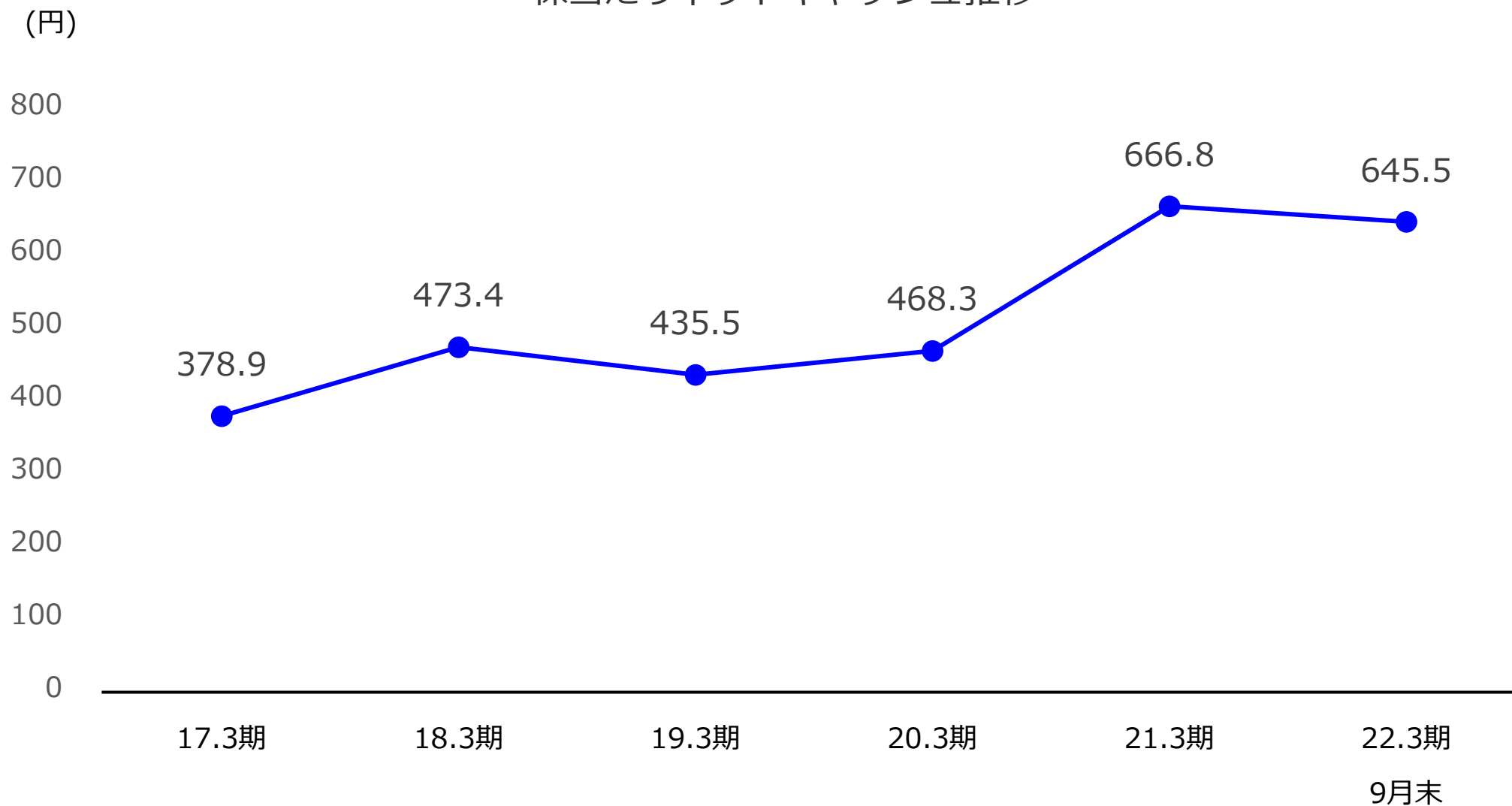
流動負債：
1年内返済長期借入金:100
固定負債：
長期借入金 875

2022年3月期 第2四半期キャッシュフロー要約



一株当たりネットキャッシュ

一株当たりネットキャッシュ推移



1 業績トピックス

2 2022年3月期 第2四半期決算概要

3 2022年3月期 通期見通し

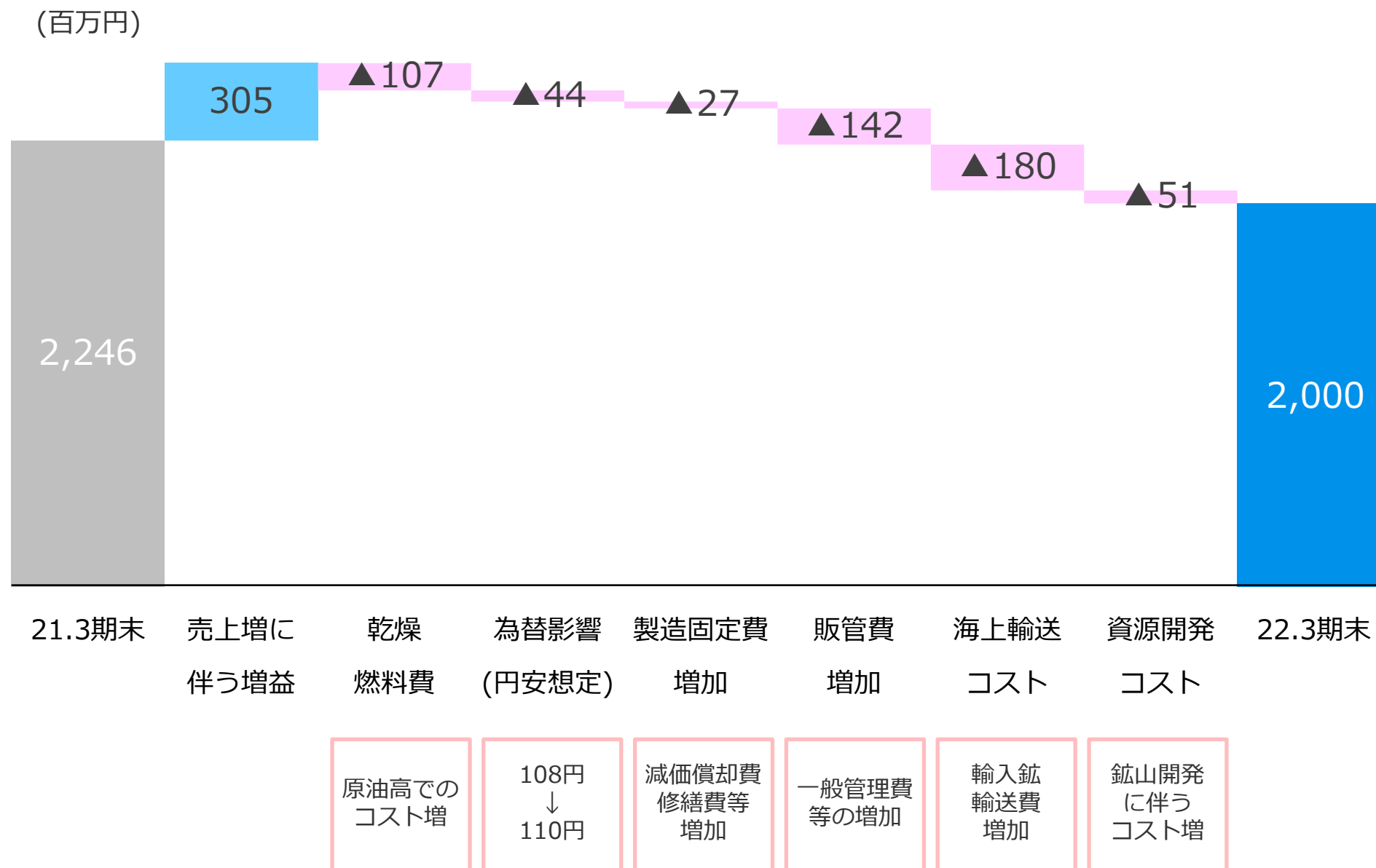
4 中期経営計画概要(2022年3月期-2024年3月期)

2022年3月期 通期予想

- 売上はコロナ影響からの回復もあり前年を上回るが、対計画で若干未達の見込
- 利益項目は計画を上回る見込み

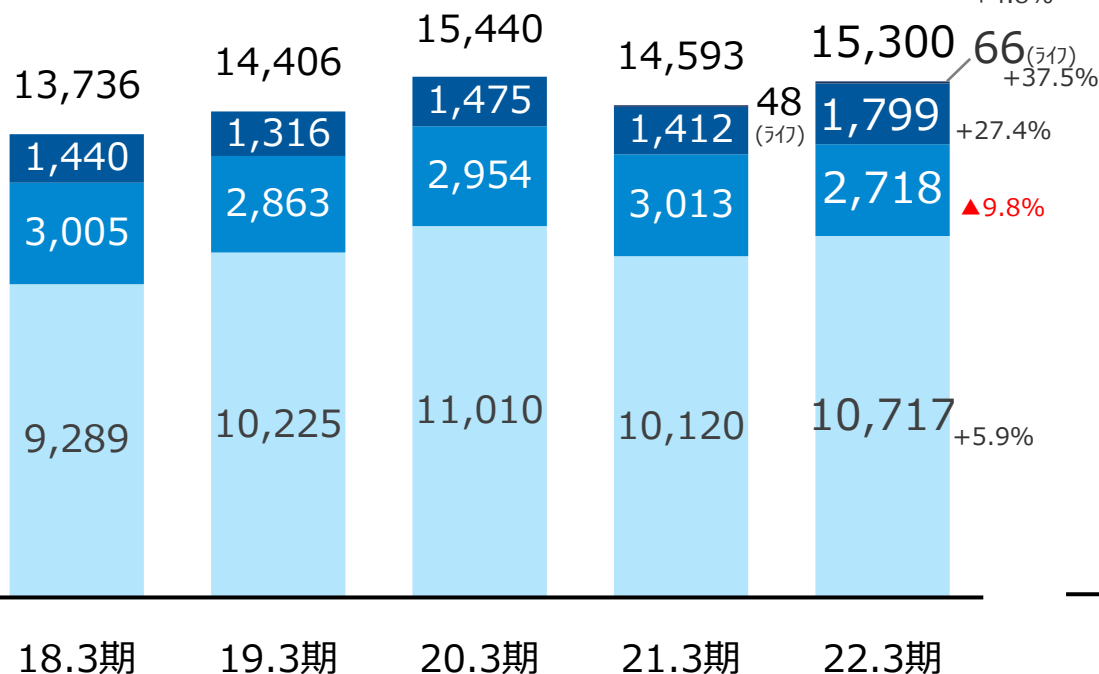
(百万円)	2021年 3月期	2022年 3月期予想 (10/29修正)	前年同期比	2022年 3月期 (当初計画)	当初計画比
売上高	14,593	15,300	+4.8%	15,893	▲3.7%
営業利益	2,246	2,000	▲11.0%	1,886	+6.0%
経常利益	2,409	2,100	▲12.8%	1,948	+7.8%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,681	1,400	▲16.7%	1,343	+4.2%

21.3期→22.3期 営業利益増減要因(予想)



セグメント別業績予想（通期）

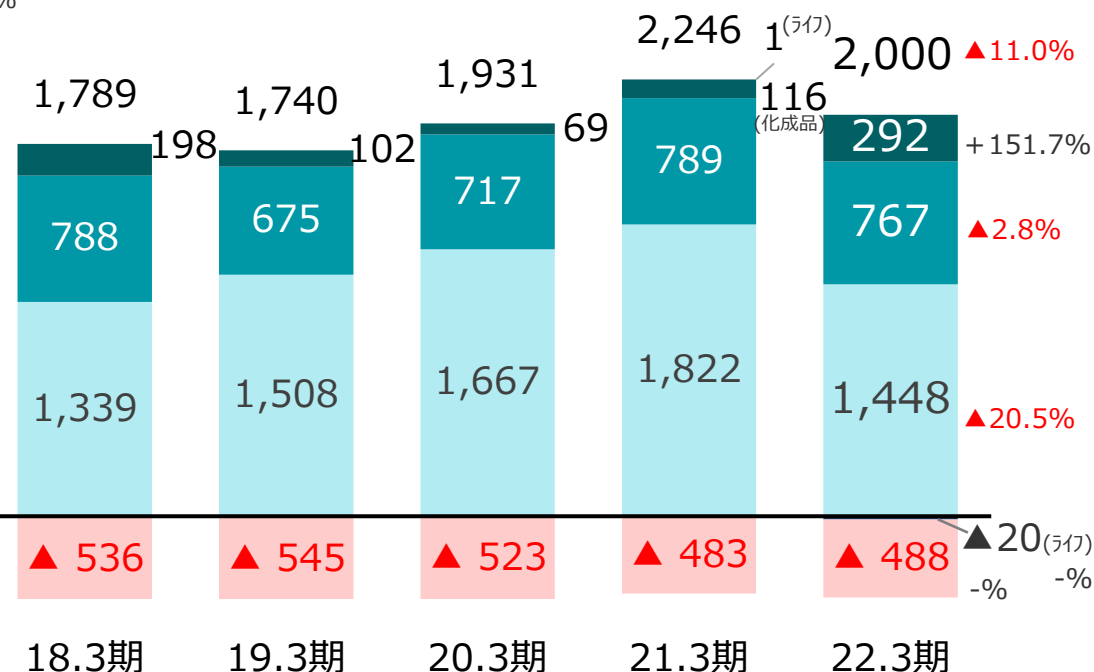
(百万円) セグメント別 売上高 %:前年比



■ ベントナイト ■ アグリ ■ 化成品 ■ ライフサイエンス

※有価証券報告書上では、ライフサイエンスはベントナイトに含む

(百万円) セグメント別 営業利益 %:前年比



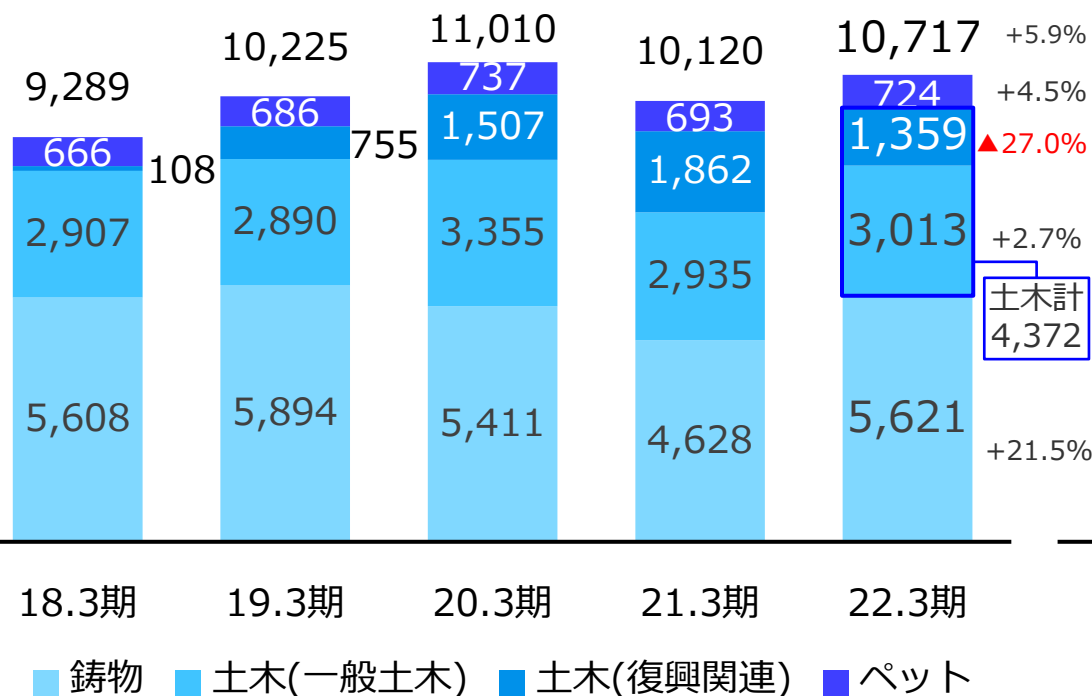
■ ベントナイト ■ アグリ ■ 化成品 ■ ライフサイエンス ■ 全社費用など

- ベントナイト…土木需要先送り、原油・原料コスト増、未来投資(資源探査、採掘技術開発等)により利益押し下げ
- アグリ…主要納入先の在庫調整により、受託量が減少
- 化成品…ファインケミカル伸長により、増収増益
- ライフサイエンス…新商品上市遅れ、販管費負担額変更により減益

ベントナイト事業 業績予想 内訳 (通期)

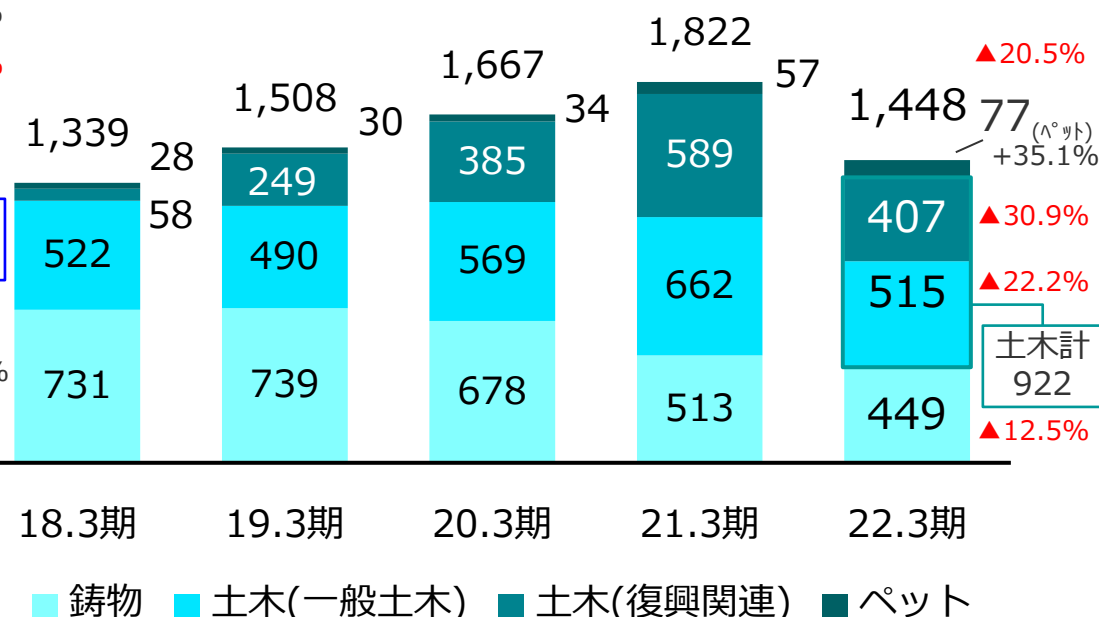
ベントナイト事業 売上高

(百万円)
%:前年比



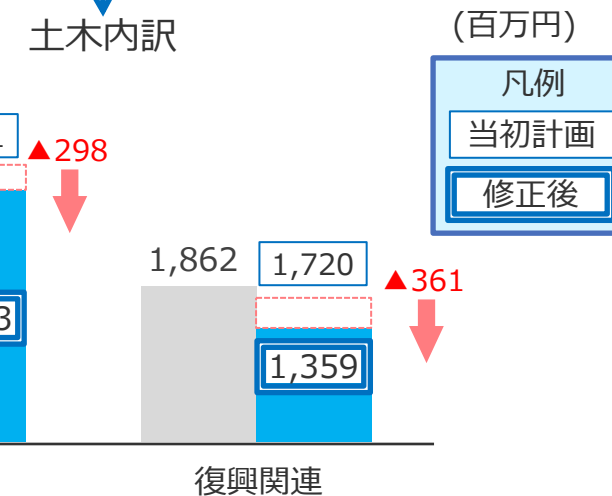
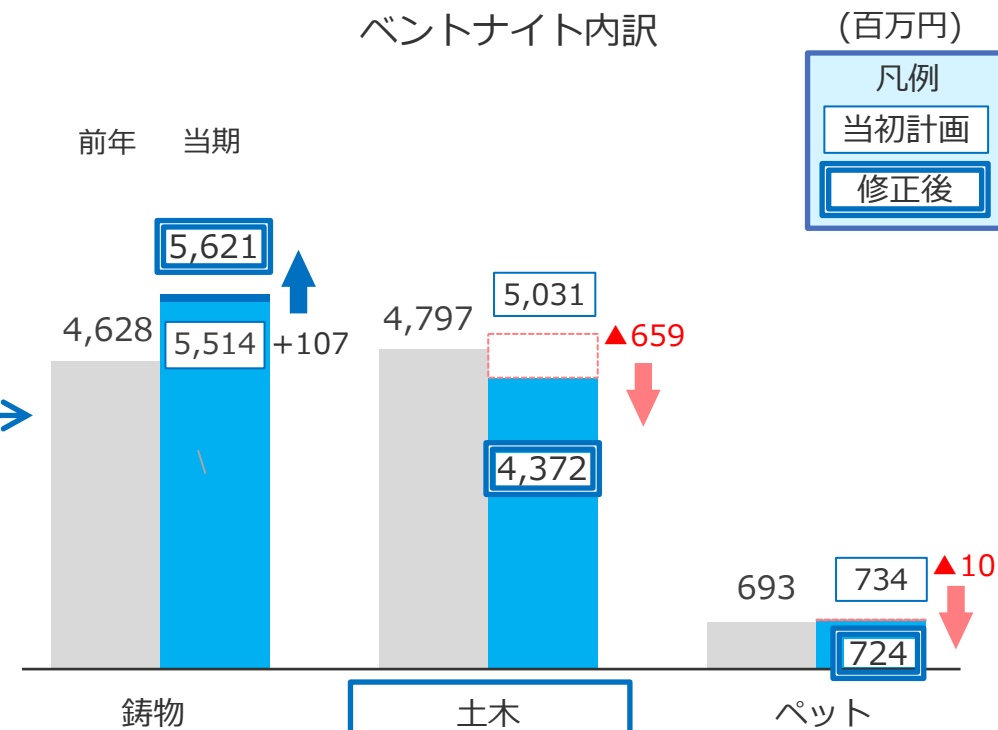
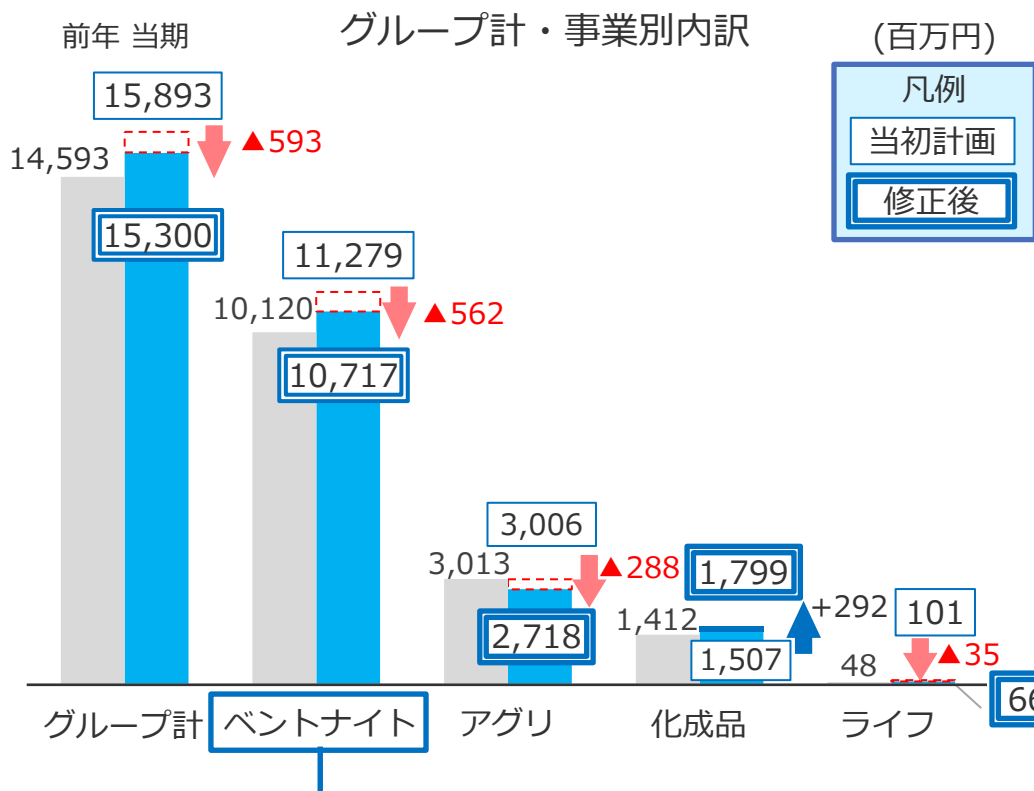
ベントナイト事業 営業利益

(百万円)
%:前年比



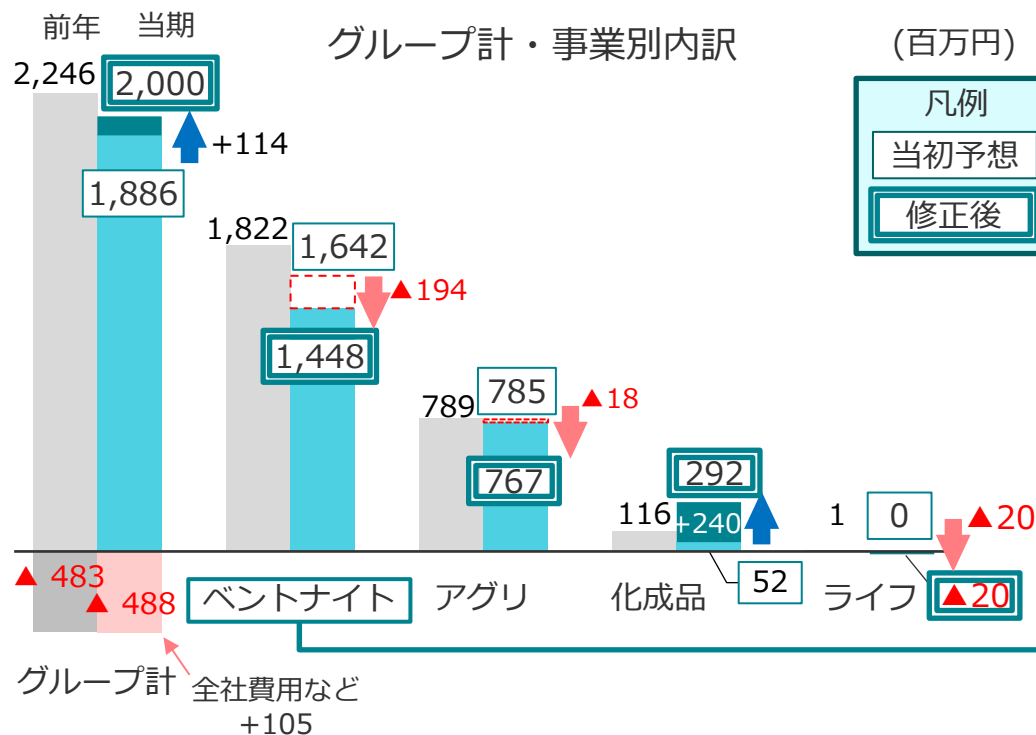
- 鋳物…自動車関連復調するが、原油高、原料高により増収減益
- 一般土木…大型公共工事遅延により、増収減益
- 復興関連…工期延長による需要先送りがあり、減収減益
- ペット…Eコマース活用による販路拡大で、増収増益

(予想)売上の増減内訳



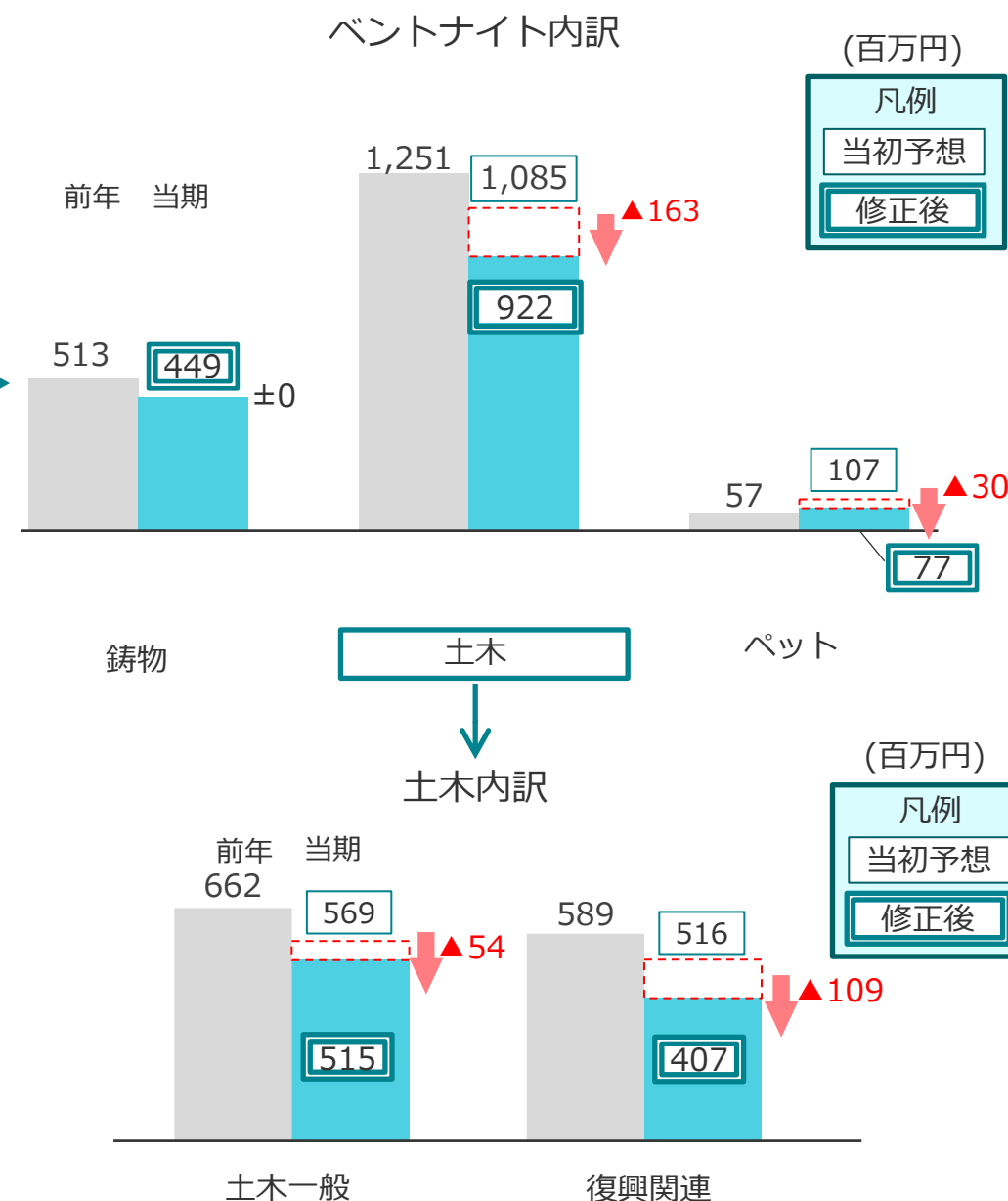
- グループ合計で前回予想から6億円の売上減少見込み
 - ・ 化成品を除く各領域で減少
- ベントナイト事業は鋳物分野が大幅に増加するが、土木とペットが減少
 - ・ 土木は工期延長により、一般復興ともに減少

(予想)営業利益の増減内訳

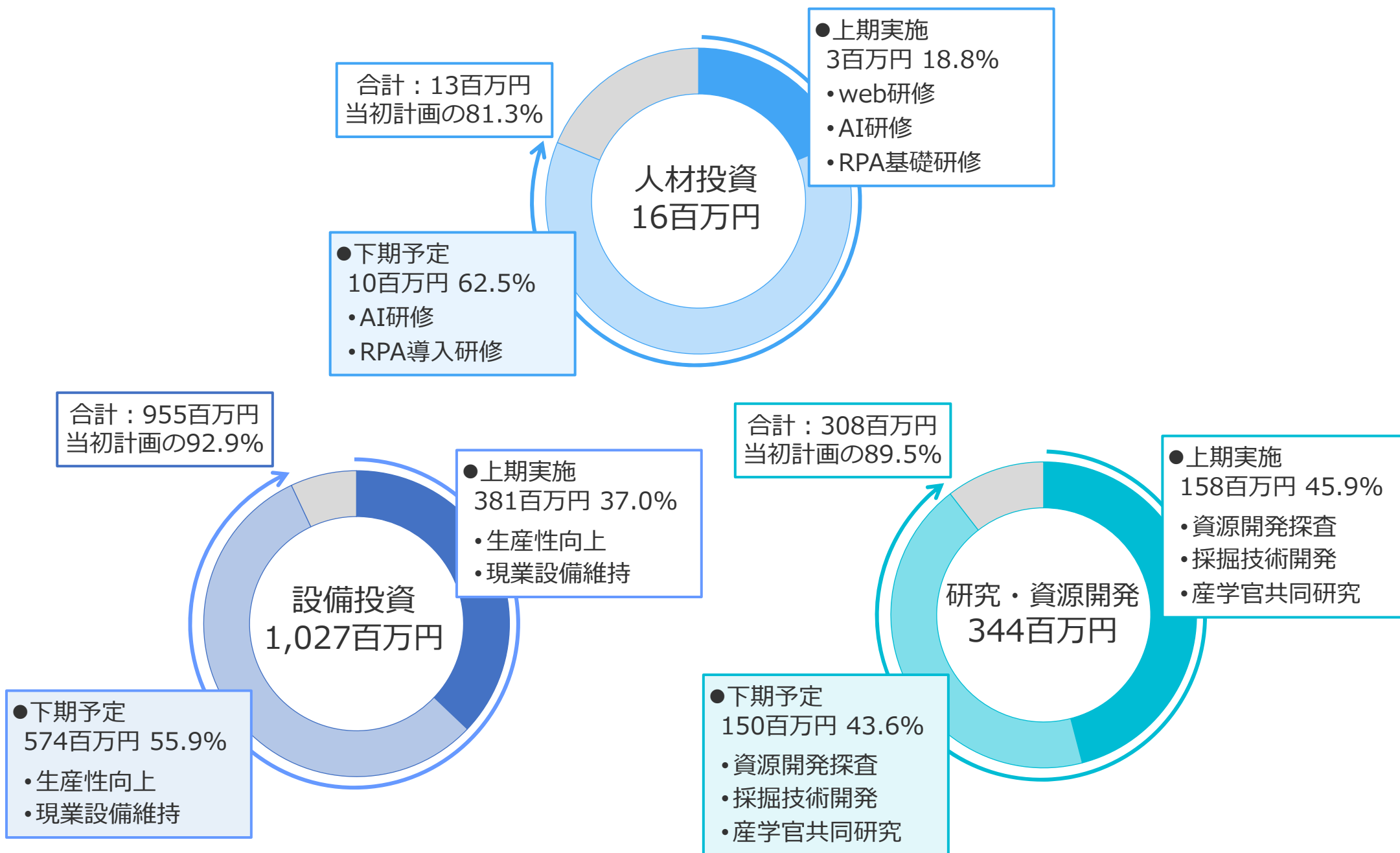


	事業別利益	全社費用	グループ営利
修正後	$1,448 + 767 + 292 - 20 = 2,487$	▲488	2,000
当初予想	$1,642 + 785 + 52 + 0 = 2,479$	▲593	1,886
前年実績	$1,822 + 789 + 116 + 1 = 2,729$	▲483	2,246

- グループ合計で前回予想から1.1億円の増加見込み
 - ・ 化成品が業績をけん引
- ベントナイト事業は、土木とペットが減少
 - ・ 土木は一般・復興ともに減少



投資政策の状況



1 業績トピックス

2 2022年3月期 第2四半期決算概要

3 2022年3月期 通期見通し

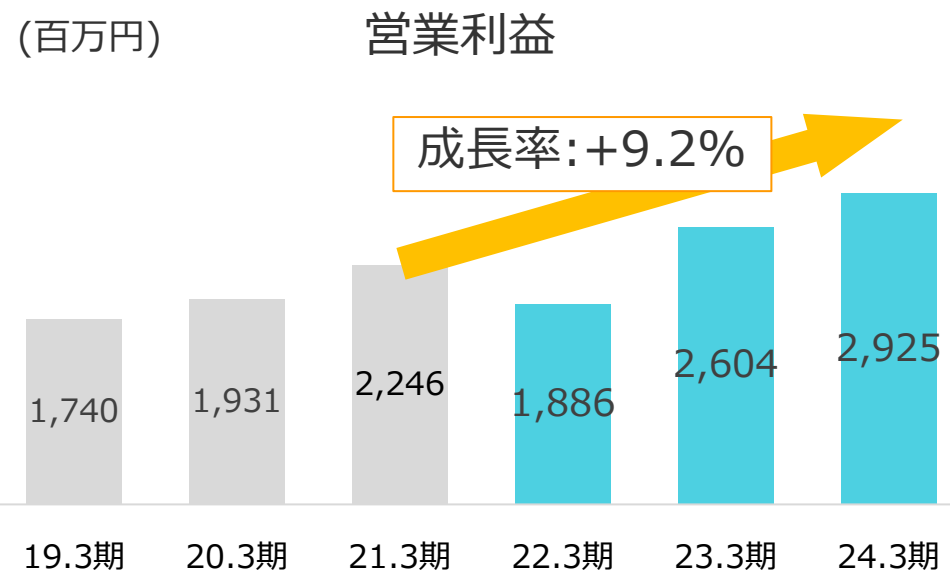
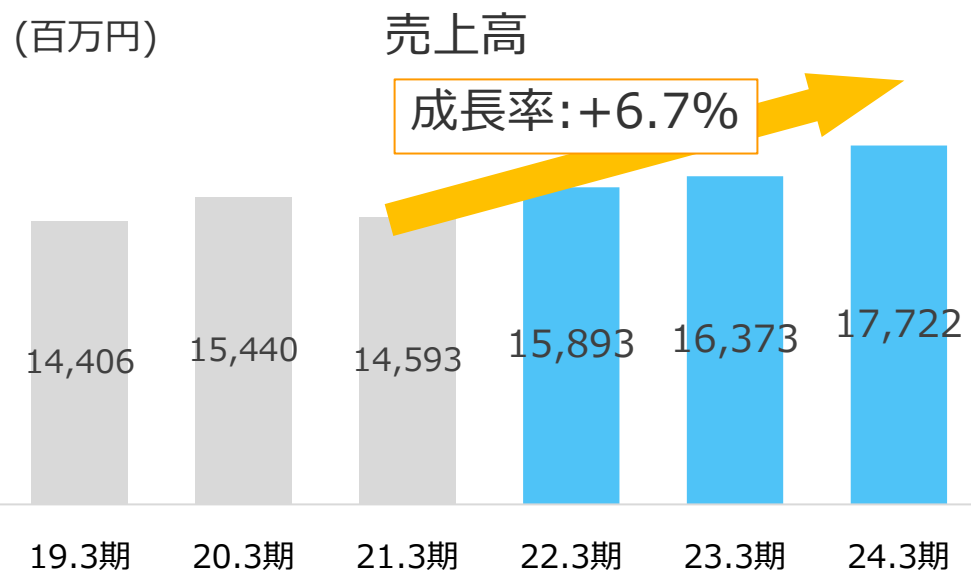
4 中期経営計画概要(2022年3月期-2024年3月期)

経営数値目標

(金額：百万円)	2021年3月期 実績
売上高	14,593
営業利益	2,246
研究開発投資	796 ^{※1}
設備投資	3,504 ^{※1}
ROE	9%

2024年3月期 目標	増減
17,722	+3,129
2,925	+679
1,041 ^{※2}	+245
2,855 ^{※2}	▲649
10%以上	+1pt以上

※1：2019年3月期～2021年3月期の3ヶ年累計値
※2：2022年3月期～2024年3月期の3ヶ年累計値



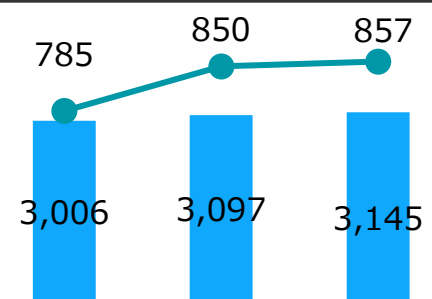
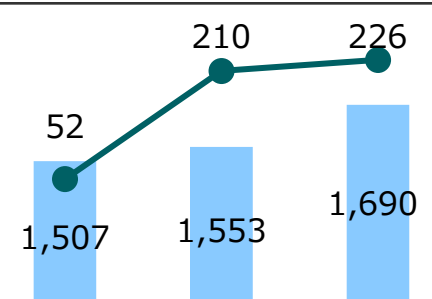
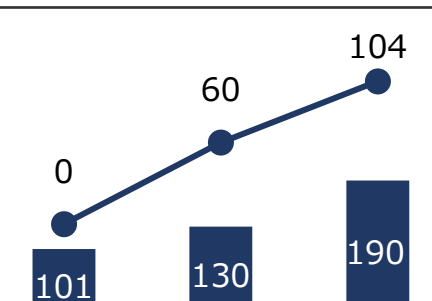
中期経営計画詳細(期初計画時点)

百万円		21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	21.3-24.3期 成長率
鋳物	売上	4,628	5,514	5,606	6,101	9.6%
	営業利益	513	449	815	934	22.1%
土木（一般）	売上	2,935	3,311	4,082	4,347	14.0%
	営業利益	662	569	770	823	7.5%
土木(復興) + 低レベル放射性廃棄物	売上	1,862	1,720	1,150	1,460	-7.8%
	営業利益	589	516	360	440	-9.3%
ペット	売上	693	734	756	788	4.4%
	営業利益	57	107	140	150	38.1%
ベントナイト計	売上	10,120	11,279	11,594	12,696	7.9%
	営業利益	1,822	1,642	2,085	2,347	8.8%
アグリ	売上	3,013	3,006	3,097	3,145	1.4%
	営業利益	789	785	850	857	2.8%
化成品	売上	1,412	1,507	1,553	1,690	6.2%
	営業利益	116	52	210	226	24.9%
ライフサイエンス	売上	48	101	130	190	58.2%
	営業利益	1	0	60	104	370.7%
全社費用	—	479	593	602	610	-
グループ計	売上	14,593	15,893	16,373	17,722	6.7%
	営業利益	2,246	1,886	2,604	2,925	9.2%

ベントナイト事業 分野別中期計画概要

分野	目標値(百万円)		概要	施策														
	売上	営業利益		22.3期	23.3期	24.3期												
鋳物	<table><tr><th>期</th><th>売上</th><th>営業利益</th></tr><tr><td>22.3期</td><td>5,514</td><td>449</td></tr><tr><td>23.3期</td><td>5,606</td><td>815</td></tr><tr><td>24.3期</td><td>6,101</td><td>934</td></tr></table>		期	売上	営業利益	22.3期	5,514	449	23.3期	5,606	815	24.3期	6,101	934	●コストダウンによる国内シェア拡大 ➢国内新鉱区開発によるコスト低減 ●海外市場開拓	新鉱区開発 国内鉱活用による利益改善 新規海外原鉱調達・活用した市場占有率向上		
	期	売上	営業利益															
22.3期	5,514	449																
23.3期	5,606	815																
24.3期	6,101	934																
	22.3期	23.3期	24.3期															
土木	<table><tr><th>期</th><th>売上</th><th>営業利益</th></tr><tr><td>22.3期</td><td>5,031</td><td>1,085</td></tr><tr><td>23.3期</td><td>5,232</td><td>1,130</td></tr><tr><td>24.3期</td><td>5,807</td><td>1,263</td></tr></table>		期	売上	営業利益	22.3期	5,031	1,085	23.3期	5,232	1,130	24.3期	5,807	1,263	●拡大する需要の取込み ➢地熱発電/国内インフラ(リニア新幹線等) ➢静脈産業(低レベル放射性廃棄物処理等)	カーボンオフセットに向けた地熱ボーリング・大規模インフラ案件取り込み 復興案件取り込み(24.3期終了予定) 低レベル放射性廃棄物案件		
	期	売上	営業利益															
22.3期	5,031	1,085																
23.3期	5,232	1,130																
24.3期	5,807	1,263																
	22.3期	23.3期	24.3期															
ペット	<table><tr><th>期</th><th>売上</th><th>営業利益</th></tr><tr><td>22.3期</td><td>734</td><td>107</td></tr><tr><td>23.3期</td><td>756</td><td>140</td></tr><tr><td>24.3期</td><td>788</td><td>150</td></tr></table>		期	売上	営業利益	22.3期	734	107	23.3期	756	140	24.3期	788	150	●D2C事業によるブランディング ➢ペット事業のトータルブランド化(資料:38P) ・新ブランド「RAGDOLL」	ECサイト開設 D2C事業拡充(コトつきのモノ展開) ECサイトコンテンツ(商品・サービス含む)企画・開発		
	期	売上	営業利益															
22.3期	734	107																
23.3期	756	140																
24.3期	788	150																
	22.3期	23.3期	24.3期															

事業別中期計画概要

分野	目標値(百万円)	概要	施策														
	■ 売上 ● 営業利益		22.3期	23.3期	24.3期												
アグリ	 <table><thead><tr><th>期</th><th>売上</th><th>営業利益</th></tr></thead><tbody><tr><td>22.3期</td><td>3,006</td><td>785</td></tr><tr><td>23.3期</td><td>3,097</td><td>850</td></tr><tr><td>24.3期</td><td>3,145</td><td>857</td></tr></tbody></table>	期	売上	営業利益	22.3期	3,006	785	23.3期	3,097	850	24.3期	3,145	857	●スマート農業への対応 ➢製剤技術高度化	農薬受託加工事業の拡大 (委託元企業様とのパートナーシップ強化)		
	期	売上	営業利益														
22.3期	3,006	785															
23.3期	3,097	850															
24.3期	3,145	857															
22.3期 23.3期 24.3期	多品種少量生産への追従・粒剤/製剤技術高度化 (生産の効率化・高度化/省人省力化によるコスト削減)																
化成品	 <table><thead><tr><th>期</th><th>売上</th><th>営業利益</th></tr></thead><tbody><tr><td>22.3期</td><td>1,507</td><td>52</td></tr><tr><td>23.3期</td><td>1,553</td><td>210</td></tr><tr><td>24.3期</td><td>1,690</td><td>226</td></tr></tbody></table>	期	売上	営業利益	22.3期	1,507	52	23.3期	1,553	210	24.3期	1,690	226	●ファインケミカル分野の拡大 ➢国内外/化粧品等 ●研究開発の継続/加速	既存事業領域拡大（化粧品分野、工業分野） 新規事業領域創出 (材料機能特性追求/新規用途開拓/複合化商品開発)		
	期	売上	営業利益														
22.3期	1,507	52															
23.3期	1,553	210															
24.3期	1,690	226															
22.3期 23.3期 24.3期	ガスバリア向け材料技術確立		ガスバリア市場展開														
ライフサイエンス	 <table><thead><tr><th>期</th><th>売上</th><th>営業利益</th></tr></thead><tbody><tr><td>22.3期</td><td>101</td><td>0</td></tr><tr><td>23.3期</td><td>130</td><td>60</td></tr><tr><td>24.3期</td><td>190</td><td>104</td></tr></tbody></table>	期	売上	営業利益	22.3期	101	0	23.3期	130	60	24.3期	190	104	●新商品市場投入 ●飼料分野の拡大 ●動物医療分野での用途研究	赤潮対策剤市場投入 国内外へ展開		
	期	売上	営業利益														
22.3期	101	0															
23.3期	130	60															
24.3期	190	104															
22.3期 23.3期 24.3期	動物医療分野研究		医療向け製品展開														

成長が期待される事業領域①

■ 地熱発電



地熱発電は、CO2をほとんど出さずにエネルギーを作り出すことができるクリーンな発電方法です。

地上で降った雨は、地下の高温マグマ層まで浸透すると、マグマの熱で蒸気になって地下1,000m～3,000m付近に溜まります。井戸などを掘ってこの高温の蒸気でタービンを回して発電するのが、地熱発電の一般的なしくみです。

地下1,000mを超える井戸などを掘削する際に、ベントナイトを活用して掘削孔の壁に泥壁を形成することで、崩壊を防止しています。



■ 低レベル放射性廃棄物処理

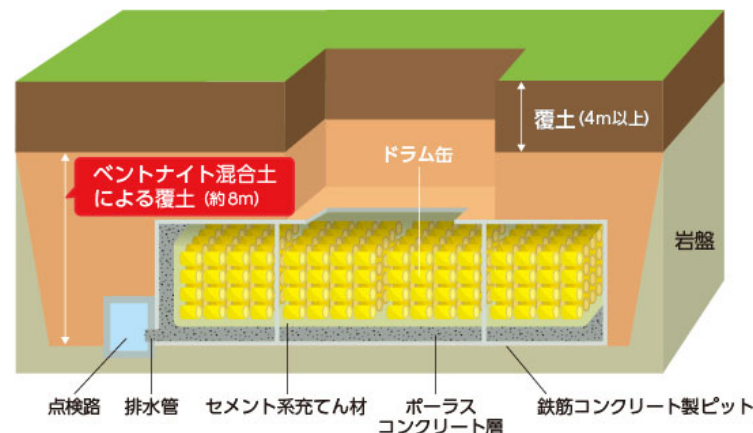


原子力発電などで発生した低レベル放射性廃棄物の処理、処分は、核燃料サイクルの中で重要な役割を担っているとともに、老朽化した原子力発電所の解体などにおいても必要とされています。

ベントナイトはこれらの処分において、廃棄物からの放射性物質の漏えいを防ぐための遮水性亀裂などを充填する自己シール性など様々な性能が期待でき、充填材、緩衝材の候補材料となっています。

当社では30年以上前から、この分野において、試験材料の提供や受託試験研究などを続けております。

- 浅地中ピット処分イメージ
(資源エネルギー省ホームページより)



成長が期待される事業領域②

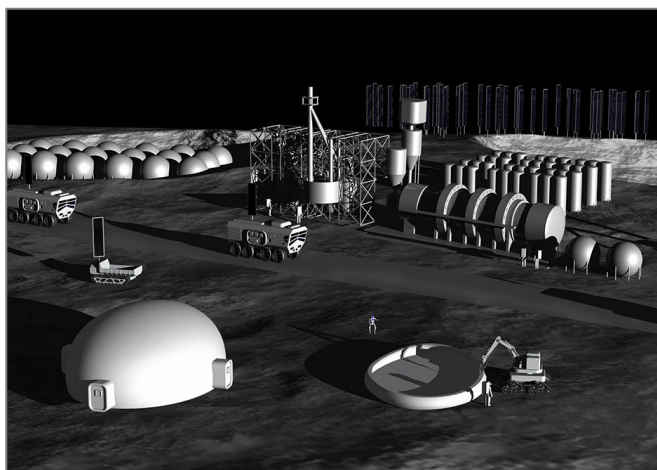
■ ガスバリア素材の開発



産業技術総合研究所と共同開発した特殊な粘土鉱物の薄膜シートでは、アルミ蒸着レベルを上回るガスバリア性を実現いたしました。

ガスバリア材料の市場は、フードロス削減や、脱プラスチックの社会的ニーズの高まりから、食品包装や医薬品などで広がりを見せており、さらにハイバリア領域においては、電子材料（基板やLCD、有機ELなど）の保護・封止技術など様々な用途への応用が可能と考えられています。

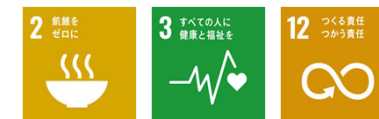
- ガスバリア素材イメージ
(JAXA宇宙探査イノベーションハブ研究提案に内定)



- ・ 月面で使用可能な軽量の水素遮蔽コーティング材料の開発

※画像:JAXA | 宇宙探査イノベーションハブHPより引用

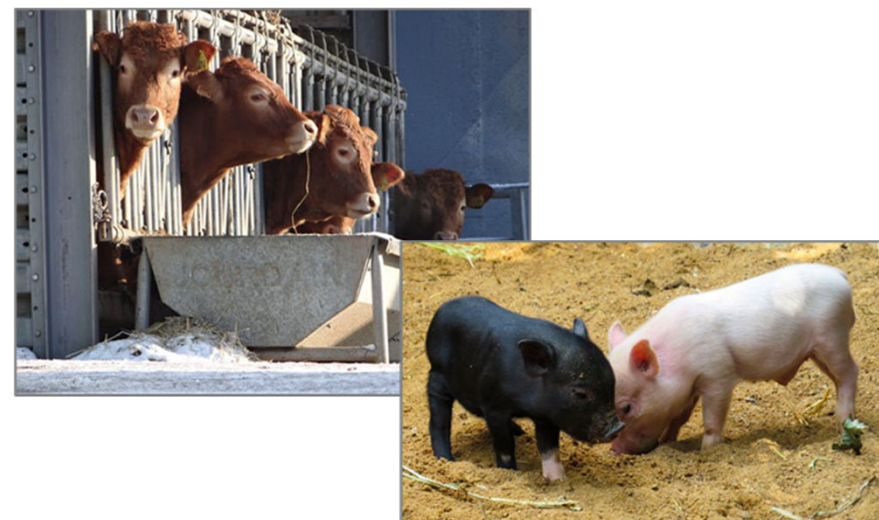
■ 飼料添加物への活用

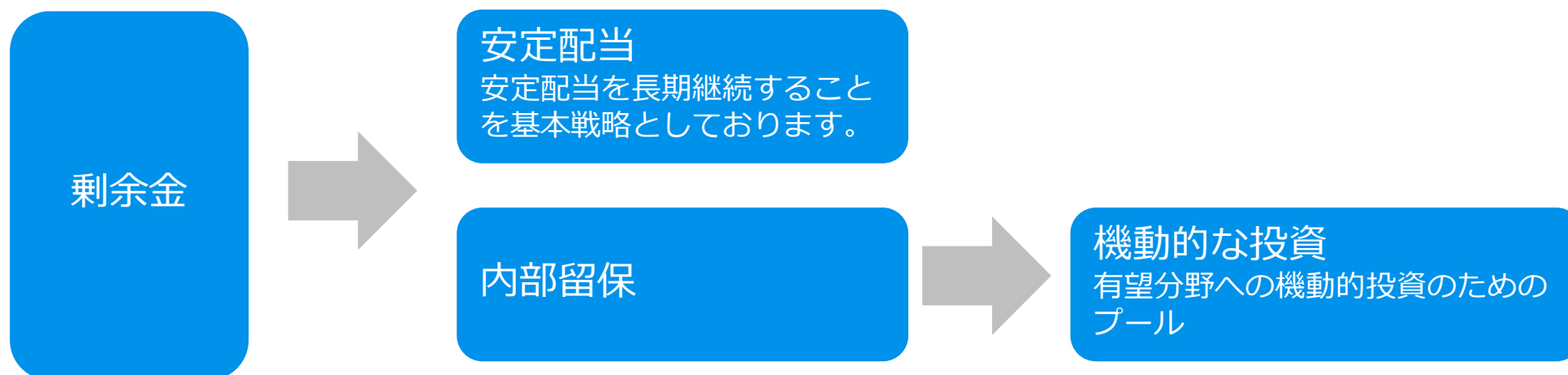


ベントナイトにはカビ毒吸着などの効果が確認されており、家畜の飼料添加物として活用することで、家畜および環境への負荷低減が期待されています。

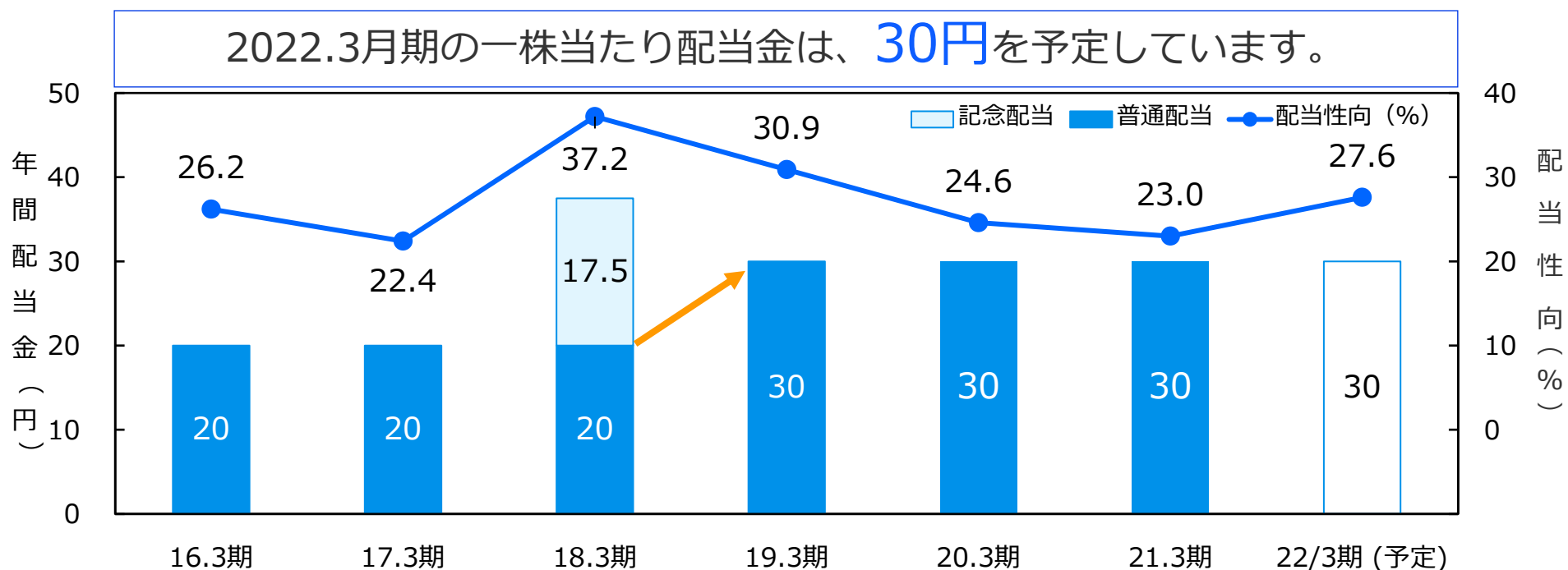
家畜の飼料には病気予防・成長促進のため、飼料に銅や亜鉛などの金属が添加されますが、多量に添加された場合金属成分が高濃度で排出され、土壌の汚染が懸念されます。

環境負荷低減に向け、金属成分から生命にやさしいベントナイトへの置き換えを進めています。





持続的な企業価値向上に努め、配当性向30%を目安として株主へ安定的・継続的な利益還元を行ってまいります。



補足資料

■ 当社グループにおけるサステナビリティの考え方・基本方針

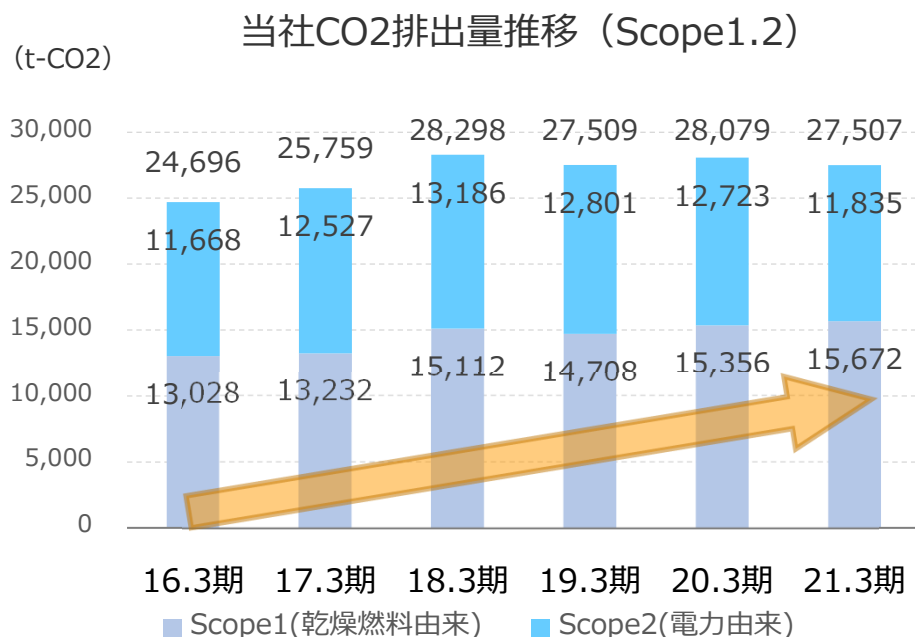
クニミネ工業グループは『経世済民』の経営理念を掲げ、貴重な地下資源であるベントナイトを中心に、高付加価値商品やサービスの展開により基幹産業を支え、国の繁栄に貢献してまいりました。

当社が中核事業として取り扱うベントナイトは、自然環境への負荷が少なく、生命体と環境にやさしい無機鉱物です。この貴重な資源を科学し、未来のニーズを創造することで、社会への価値を提供していきたいと考えています。

当社グループの技術を活用して、廃棄物処理などの社会課題の解決や、新たな産業を支援・創出していくことがESGへつながる取り組みと考えており、事業活動を通じて社会的な目標であるSDGsの達成を目指しております。

環境 (E)	社会 (S)	ガバナンス (G)
● 気候変動問題対応（土木部門） ⇒脱炭素事業…地熱発電 ⇒静脈産業…低レベル放射性廃棄物処理 ⇒自社CO2排出量削減	● 食料自給率向上 ⇒畜産養殖生産性向上（ライフサイエンス部） ⇒農業生産性向上(アグリ事業部) ● 新素材開発(化成品事業部)	● 3分の1以上の社外取締役確保 ● コンプライアンス基本方針・規定、社員倫理行動規範の順守 ● 内部通報制度活用による不正行為早期発見
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を	2 飢餓をゼロに 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 14 海の豊かさを守ろう	12 つくる責任 つかう責任 16 平和と公正をすべての人に

CO2排出量の状況と今後の対応

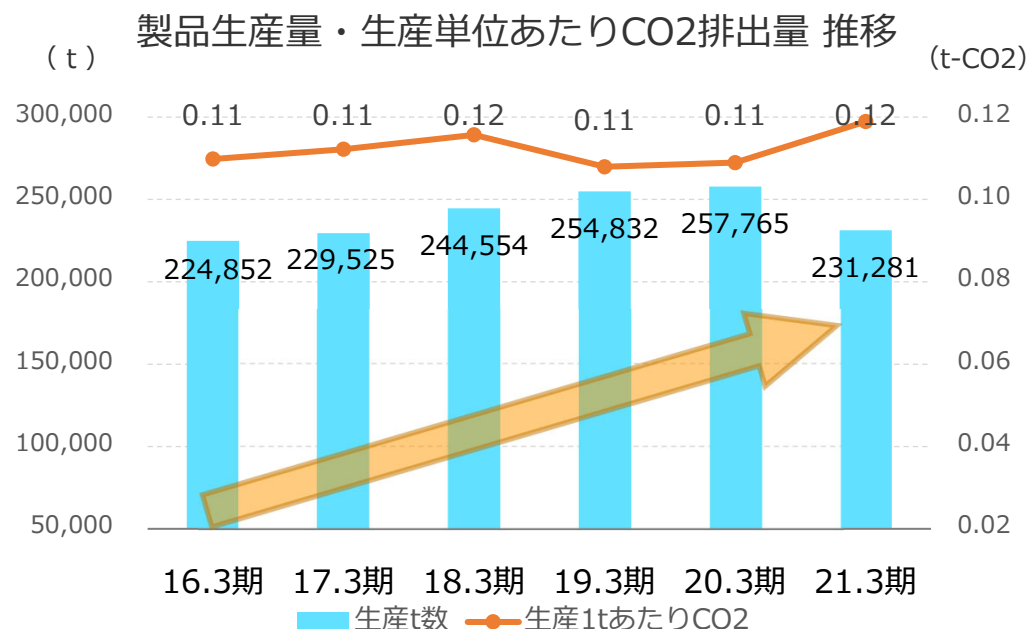


■ 当社グループCO2排出量の状況

- 当社グループのCO2排出量は、16.3期から上昇傾向が継続
- Scope2(電力由来)の排出量は約1.2万t-CO2/年前後で推移
- Scope1(乾燥燃料由来)の排出量が生産量に伴って増加し、CO2排出量増加の主要因となっている

* Scope 1 : 製造等での燃料使用によるCO2直接排出

* Scope 2 : 購入した電気の使用によるCO2間接排出



■ 今後の見通しと対応

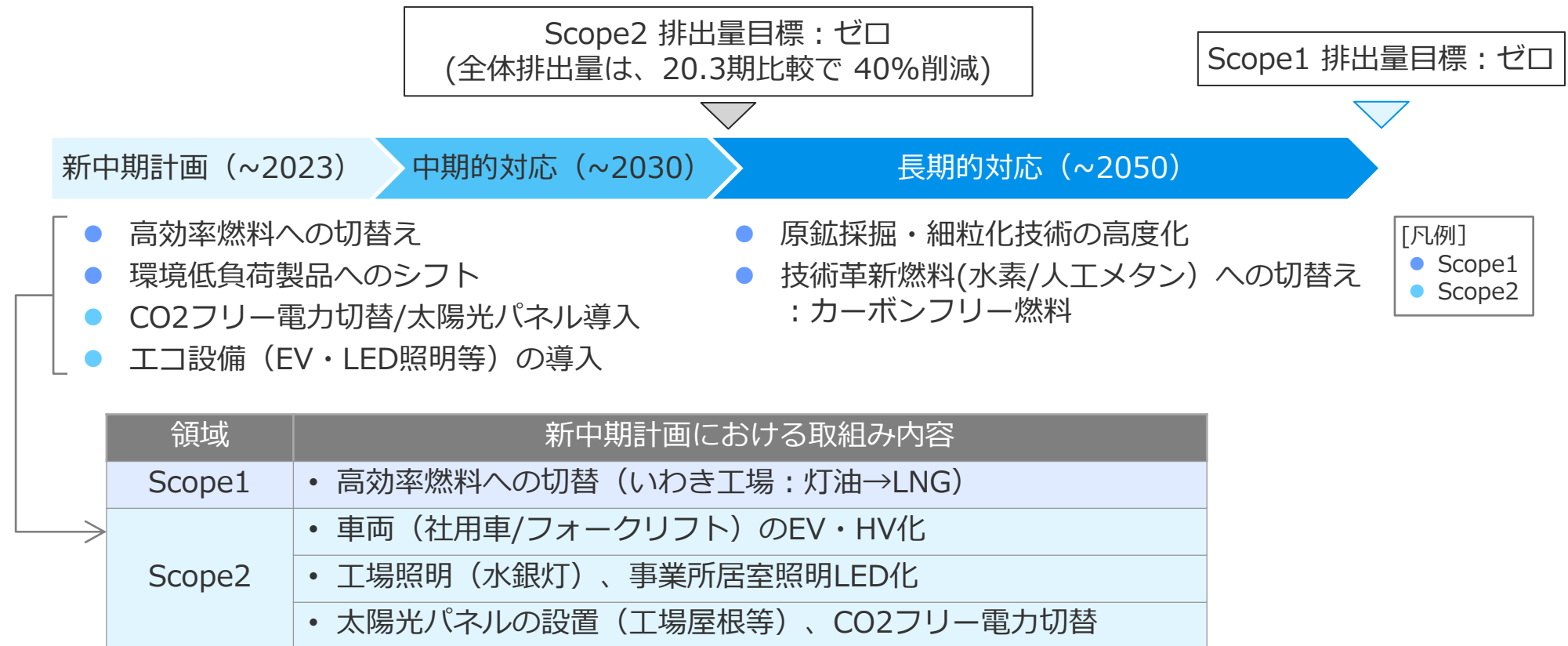
- 当社製品の生産量は、需要の拡大に伴い増加傾向にあり(21.3期はコロナ影響で減少)、生産単位当たりのCO2排出量は横ばいで推移
- 今後も低レベル放射性廃棄物処理や国土強靱化等のニーズから生産量の増加を見込んでおり、生産におけるCO2排出への対策は急務
- 当社グループでも2050年のCO2排出量実質ゼロを目指し、次期中期計画では生産単位あたりCO2の削減を進め、CO2排出量増加の抑制を図る

※各数値は省エネ法に基づく定期報告値より作成

カーボンニュートラルに向けた取組み

■ カーボンニュートラルに向けた中長期的対応

- 中期的な対応（～2030年）はCO2削減を重点課題とし、太陽光パネル・水力発電(小規模)・高効率燃焼設備・各種省エネ機器等のあらゆるエコ設備の導入を、可能な限り進めていく
- 長期的な対応（～2050年）では、Scope1のCO2削減に向け、原鉱の採掘段階から見直しを進めていく。具体的には原鉱の含水率低減を狙いとし、採掘技術・細粒化技術の高度な開発を進めることで製造工程の大幅な見直しを図る。加えてコストダウンも進め、競争力強化にもつなげていく



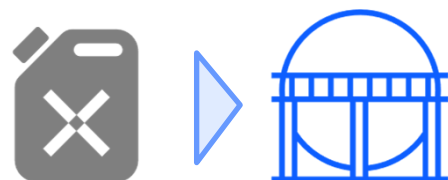
新中期計画期間(～24.3期)における取組み内容

■ 新中期計画期間（～24.3期）における取組み内容

- 22.3期からの新中期計画では、生産単位あたりCO2の削減と、2030年のScope2 排出量目標：ゼロの達成に向け、エネルギーの代替・設備の導入を推進
- 具体的には24.3期までを目標に、以下の4つの取組み（①高効率燃料への切替、②車両のEV・HV化、③照明LED化、④発電設備導入）を進め、CO2排出量増加を抑制

①高効率燃料への切替（いわき工場：灯油→LNG）

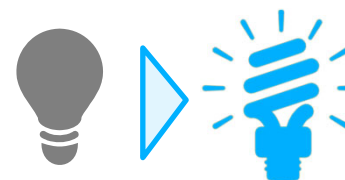
- 高純度品(クニピア・スメクトン等)の乾燥工程で使用する燃料を高効率のLNGに切替ることで、CO2排出量を削減



期待効果：
900t-CO2削減

③工場照明（水銀灯）、事業所居室照明LED化

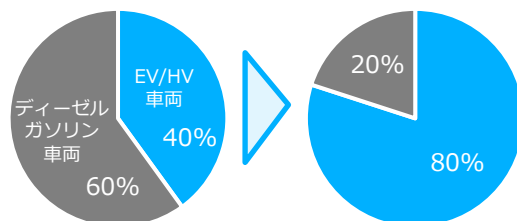
- 工場で使用されている水銀灯と、事業所居室の蛍光灯照明のLED化を推進



LED化目標：
50%(現状) →100%

②車両（社用車/フォークリフト）のEV・HV化

- 車両を現場環境(気候条件・敷地内傾斜)に応じて、EV・HV化を促進

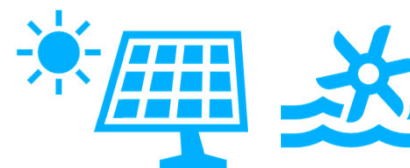


目標：80%
現場環境を加味した
最大値



④発電設備導入(太陽光パネル・小規模水力発電)

- 工場建屋への太陽光パネル設置を推進。日照・気候条件と建屋耐久性等から最適な方法を検討
- 工場近隣の河川・用水路での水力発電設備設置可否確認

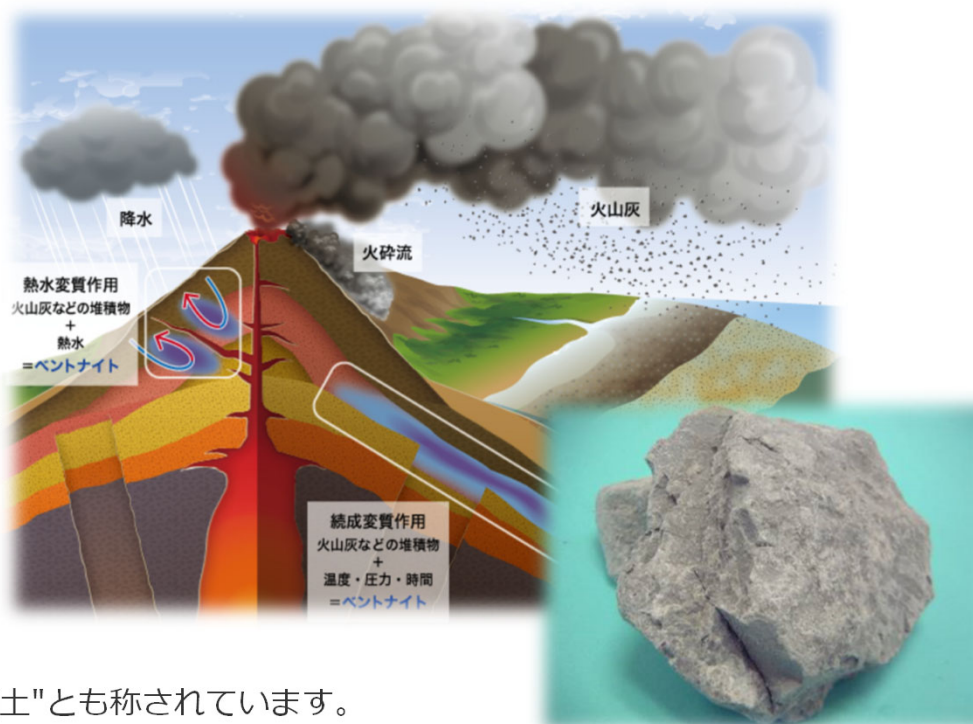


各地区工場の環境条件
を確認中

●ベントナイトとは？

ベントナイトとは、粘土鉱物であるモンモリロナイトを主成分とし、石英や長石などの随伴鉱物を含んでいる弱アルカリ性粘土岩のことを言います。米国ワイオミング州のFort Bentonで発見され、その地名に因んでベントナイトと名付けられました。

ベントナイトは、水中で吸収すると膨潤し、さらに分散させると粘性を示します。また、各種陽イオンを吸着できる能力など、様々な特性を持っています。このような特性を有していることから、鋳物、土木建築、ペット用トイレ砂や化成品など、利用される産業分野は非常に多岐にわたっています。そのため、ベントナイトは"1,000の用途を持つ粘土"とも称されています。



鋳物部門



自動車や産業機械の部品となる鋳物を造るための鋳型は、ベントナイトを粘結材とした砂を成型することで造られます。この鋳型は生産性に優れたものであり、多くの鋳物生産に用いられています。

鋳物部門では、ベントナイト製品の販売のみではなく、お客さまに対し最良の生産環境を構築するためのサポートも行っています。

鋳物砂の分析を行っている黒磯研究所では、お客さまの様々なニーズに応え、当社グループ独自のトータルエンジニアリングサービスを提供しています。

主力商品

- クニゲルVAS ●クニボンドTY ●ネオクニボンド
- 「クニボンドM」シリーズ ●「クニボンドTY」シリーズ

土木建築部門

アースドリル工法などの杭基礎の掘削工事時にはベントナイト泥水を使用することにより、粘土分で孔壁に膜を形成し、水の浸透による孔壁崩壊を防止しています。

また、ベントナイトの遮水性を活かし、一般廃棄物処分場の遮水工事にベントナイト混合土が用いられているほか、「クニシール」や「クニシート」の止水材が、主に地下構造物の防水材料として使用されています。

放射能汚染廃棄物の処分場向けにおいても、環境負荷が少なくコストパフォーマンスに優れるベントナイトのニーズが高まりつつあり、再生可能エネルギーである地熱発電や海底資源掘削向けなどを中心にボーリング需要も増加しています。



主力商品

「クニシール」

- クニゲルV1 ●クニゲルV2 ●クニゲルGT ●クニゲルVO
- クニゲルGS ●クニゲルU ●佐渡 ●「クニシール」シリーズ

ペット関連部門



当社新ブランド「RAGDOLL」公式Instagram



ベントナイトの高い吸水性と粘結性を利用し、ペットの尿などの排泄物を固め、手軽に処理するペット用トイレ砂は、私たちの最も身近なベントナイト製品です。

今後は自社製品の取り扱いのみではなく、他ペットメーカーや大手小売店とのPB品の開発も進めるなど、お客さまのニーズへの柔軟かつ迅速な対応を図ってまいります。



主力商品

- RAGDOLL プレミアムサンド
- 猫砂1番 ● 猫砂1番金印 ● 猫砂1番大粒

アグリ事業

製剤技術に強みをもつ当社グループでは、農薬加工において薬効成分が放出される速度や量をコントロールする技術などを活かし、国内・海外の農薬メーカーなどから農薬の加工を受注しています。

農薬業界では消費者ニーズの多様化や商品サイクルの短期化に伴い、多品種少量化の流れが加速するとともに、殺虫・殺菌剤と除草剤のクロスコンタミネーションを防止する管理体制や薬害への対策強化が一層厳しく求められています。

主力商品

- クレー細粒剤 ● クニゲルV1
- 天竜 ● クニピアF ● クニピアG
- スメクトンSA



化成品事業

ファインケミカル分野のうち、ベントナイトの主成分であるモンモリロナイトの純度を高めた精製ベントナイト「クニピア」は、保湿性や伸展性、増粘性が向上し、私たちの毎日の生活に欠かせない化粧品・塗料・医薬品などに配合されています。

また、合成スメクタイト「スメクトン」は、高粘性や高チクソ性を発揮する特長を活かし、透明性のある増粘剤や機能性向上剤として、幅広い分野で利用されています。

「環境保全処理剤」は、清掃工場の大気汚染防止など、排ガス処理工程において利用されています。

主力商品

- 「クニピア」シリーズ
- 「スメクトン」シリーズ
- 「モイストナイト」シリーズ
- 環境保全処理剤



ライフサイエンス事業

生命を事業領域とする当事業部では、既存事業として「飼料添加物」「食品添加物」用途への展開を行っています。「飼料添加物」分野においては、当社ベントナイトは、カビ毒吸着能に加えたたんぱく質毒素を吸着する付加価値を有しており、飼料添加物として活用することで、畜産業界の治療から予防医療へのニーズシフトに対応しております。これらを生産者様に提供することで、飼料で多用される重金属の低減が可能になるなど、家畜および環境への負荷低減が期待されています。現在、環境負荷低減に向け、金属成分から生命にやさしいベントナイトへの置き換えを進めています。

また、付加価値の高い「食品添加物」や、新規分野「土壌改良」「動物医薬」用途なども、産学官連携による「オープンイノベーション」を活かした活動から新しい付加価値を創造し、順次市場に提供して参ります。



主力商品

- クニボンドRT
- ダブルボンド
- ダブルフリー
- 土壌改良剤

ご視聴ありがとうございました。

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

IRお問合せ先

<https://www.kunimine.co.jp/toiawase/ir.html>